令和７年度　双葉小学校　学校経営方針

学校教育目標　「助け合い　よく考える　児童の育成」～思いをつないで大きく育つ～

重点目標　　未来に向かって、チャレンジ！見つけ、考え、行動できる子

めざす学校像

子どもが主役の学校

- 学ぶ楽しさを味わえる学校
- 子どもの姿をしっかりと把握し、認め、一人一人を大切にする温かい学校
- 自他ともに認めあえる学校
- 子どものチャレンジを促し、やる気を支える学校
- 安心・安全な学校
- 家庭・地域と協力して共に伸びゆく学校

めざす児童像

体：やる気のある子（自律する力）
心身ともに健やかで、正しく判断し行動することができる

知：努力をする子（見通す力・乗り越える力）
自分の考えをもち、目標に向けて主体的に最後まで取り組むことができる

徳：思いやりのある子（つながる力）
自分の良さ、相手の良さを認め、助け合い支え合うことができる

めざす教職員像

成長し続ける教職員

- 子どもが学びたくなる授業や活動を追求する教職員
- 子ども一人一人を大切にし、その子の良さを認め、引き出し伸ばす教職員
- 子ども・保護者に寄り添い、共に考え、共に成長する教職員
- 教育公務員としての自覚をもち、保護者・地域・仲間に信頼される教職員
- 互いに認め合い、支え合いながら成長を続ける教職員

基本方針　　明日も来たい（期待）と思う学校を創ろう

健康な体・安心安全な生活をつくる

○自律的な態度やよりよい生活習慣を身につけ、自分の行動に責任をもち、最後まで頑張り抜く力を育む。
○生命の尊さを自覚し、心身への関心を高めるとともに健康で安全な生活態度・生活習慣を育てる。

★体力づくりと体育科の授業の工夫
★保健指導の充実
★食育・給食指導
★安全教育の充実
★教育の環境整備

確かな学力を育む

○知識技能だけでなく、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力を培い生涯にわたる学習の基礎を育てる。
○問題解決学習や体験学習を通して、学ぶ楽しさを味わわせると共に主体的に学ぶ力を育む。

★「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善
★ICTを活用した指導の工夫
★算数科を中心とした校内研究のさらなる充実
★総合的な学習の充実
★キャリア教育の充実

豊かな心を育む

○協力して楽しい学校生活を進んでつくろうという姿勢を育てる。
○相手の立場をや考えを尊重し、認め合い、励まし合い、共生する心を育てる。
○気持ちの良い挨拶・正しい言葉づかいなど、明るく生活できる力を育てる。

★特別の教科道徳と道徳教育の実践
★不登校・いじめの未然防止、早期発見、適切な対応
★校内支援体制・児童指導の組織的対応
★児童の自治的活動の推進

キャリア教育の視点　　*なりたい自分になるために～4つの力を意識して～*
見通す力　　自律する力　　つながる力　　乗り越える力

継続した学びのために

・幼保小の連携
・9年間の学びを意識した小中一貫教育

指導体制の充実のために

・教育課程編成
・校内研修の充実　・地域人材活用
・教育相談・働き方改革

信頼され地域に開かれた学校であるために

・家庭・PTA・地域との連携
・学校からの情報発信・学校評議委員会の充実
・地域ボランティアとの連携